

市区町村名	宮城県七ヶ宿町	担当部署	ふるさと振興課
		電話番号	(0224) 37 - 2177

1 取組事例名	
地方公共団体・生活協同組合・コンビニエンスストアによる包括連携協定	
2 取組期間	
平成28年度～（継続中）	
3 取組概要	
地域社会への貢献、地域の活性化及び地域住民のサービス向上に三者が共同して取り組み、まちづくりと一体となった魅力的な空間をつくり、地域の賑わいを創出し、定住のための環境を提供する。	
4 背景・目的	
町内にスーパー、コンビニなどの店舗はなく、地元の商店も高齢化、担い手不足などの理由で閉店する商店が増えてきました。日常生活に欠かせない食料品（生鮮食品）等は、町内での購入が難しく、隣接市町の店舗で購入する方がほとんどで、自家用車を持たない高齢者等の方々は、週1～2回の移動販売車に頼らざるを得ない状況にあります。	
5 取組の具体的内容	
七ヶ宿町、みやぎ生活協同組合、(株)ファミリーマートが緊密な相互連携と協働による活動を推進し、町民一人ひとりが安心して暮らせる地域づくりを推進していきます。	
<ul style="list-style-type: none"> ・地域、観光の振興に関すること ・地産地消推進と地場産品の利用拡大に関すること ・環境保全活動に関すること ・大規模災害時の対応に関すること ・高齢者支援に関すること ・その他、地域社会の活性化、 町民生活の向上に関すること 	
ファミリーマート+コープ七ヶ宿店の展開	
<ul style="list-style-type: none"> ・コンビニエンスストアならではの利便性と品揃えに加え、みやぎ生協が取り扱う生鮮三品（青果・鮮魚・精肉）や産直ブランドの商品の品揃えを組み合わせた一体型店舗を展開します。 ・みやぎ生協とファミリーマートは、ストアスタッフの地元採用による雇用の創出、防犯の拠点としての活用、地元産品の取り扱いによる地産地消の推進などを行う。 ・町は一体型店舗の出店・運営を支援し、候補地の提案や敷地内へのバス停の設置を行う。 	
6 特徴（独自性・新規性・工夫した点）	
店舗の出店、運営についてそれぞれが役割分担をし、公設民営の形式で行うことにより、企業の初期投資が抑えられ、出店に至る要件となった。	

7 取組の効果・費用

買い物の利便性向上と賑わいの創出及び地域の活性化と定住の促進、雇用の創出が図られる。

ミニスーパー基本構想策定業務 1, 296千円

ミニスーパー進出意向調査業務 1, 620千円

8 取組を進めていく中での課題・問題点（苦労した点）

過疎地域でスーパー事業を展開するには、商圏人口という立地条件をみれば、一般的には極めて厳しい環境にあり、店舗の出店を希望する企業の調査、出店交渉などに苦労した。

9 今後の予定・構想

ミニスーパーを核とした賑わい拠点エリアを整備し、エリア内には多目的交流施設、入浴施設、ガソリンスタンド、町営住宅などを整備する。

七ヶ浜町賑わい拠点施設整備イメージ



10 他団体へのアドバイス

今後、高齢化や過疎化がすすみ、ますます買い物をする場所が難しくなってきます。そうした地域で買い物や集う場所をどのように確保していくかが必要になってくると感じます。

11 取組について記載したホームページ

<http://www.town.shichikashuku.miyagi.jp/>